

メッセージ題「神に叫び求める」 <先週の講壇より>

「まして神は、昼も夜も神に叫び求めている、選ばれた者たちのためにさばきを行わないで、いつまでも放っておかれることがあるでしょうか。」ルカ 8 : 15

冬季オリンピックが開幕しました。このオリンピックには、南国ジャマイカのボブスレーチームが24年ぶりに参加するそうです。ジャマイカのボブスレー選手たちが冬季オリンピックに初めて参加したのは、1988年のこと。この実話は後になって映画化されています。雪も氷も知らない人たちがどうやってボブスレー選手になり、オリンピックに参加できたのか。それには、優秀なコーチの存在がありました。ところがこのコーチ、最初はそれを引き受けようとはしません。あきらめようとしないう選手たち、しかしかたくなに断るコーチ。でもあまりにしつこくしつこく頼み込むうちに、「分かった分かった、引き受けるよ」ということになり、選手たちは猛特訓を受け、見事に冬のオリンピックの舞台に立ったのでした。

悪い裁判官でも、熱心に求めるならその心が動かされると、イエス様は譬えでおっしゃいました。このボブスレーチームのように、確かに私たちにもそういうことがあるでしょう。だとしたら、あなたのためにイエス様をお与えくださったお方が、あなたの熱心な祈りに応えてくださらないはずがありません。



オレンジ郡教会 牧師 榊原のぶ

### 《 主 の 祈 り 》

天にまします我らの父よ。願わくは御名を崇めさせ給え。御国を来たらせ給え。みこころの天になるごとく、天にもなさせ給え。我らの日用の糧を今日も与え給え。我らに罪を犯す者を我らがゆるすごとく、我らの罪をもゆるし給え。我らを試みに会わず、悪より救い出し給え。国と力と栄とは、限りなく汝のものなればなり。アーメン

### 《 使 徒 信 条 》。

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりて宿り、おとめマリヤより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、陰府に下り、三日目に死人の内よりよみがえり、天に昇り、全能の父なる神の右に座し給えり。かしこより来たりて生ける者と死にたる者とを裁き給わん。我は聖霊を信ず。聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、体のよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン

### 「オレンジ郡キリスト教会の歩み」

オレンジ郡キリスト教会は1977年に発足し、東洋宣教会・北米ホーリネス教団に所属するプロテスタント教会の一つです。北米ホーリネス教団は1921年に創立され、現在は日英両語合わせますと2000名を越える会員になります。私たちの教会は18世紀に、英国で始まったジョンウェスレーによるメソジスト教会の流れを汲みます。そして他のプロテスタント教会同様、3世紀以来告白され続けてきた使徒信条を、私達の信仰告白と致します。

# 2022年2月13日



礼拝：9時半～  
聖書の学び：11時～



榊原のぶゆき牧師

(714) 827 - 6244 nobu@occc.org

4872 Bishop St, Cypress, CA 90630

Facebook: オレンジ郡キリスト教会

ホームページ: www.occc.org



### 【教会年間聖句】

「それは平和の計画であつて、災いの計画ではない。将来と希望を与えるものである。」

エレミヤ29：11

### ☆集會案内☆

日曜礼拝 : 09:30-10:40  
ブレイク : 10:45-11:00  
バイスタ : 11:00-12:00  
みふみ会 : (水) 10:00-  
定例祈禱会 : (水) 18:30-

